

いなべ市情報誌

# LINK

きずな・輪・つながり

# 12

2022  
vol.229

P14  
小学校の運動会

P16  
ハンドボールで白熱

P20  
いなべ市民表彰受章者

P28  
年末年始の業務



特集

## 障がいて なんだろう？



## 「普通に生き」て 「普通に死ぬ」ことが できないなんて、おかしい

私たちがいる「あじさいの家」は、重い障がいのある人が安心して充実した日々を過ごすための場所です。私たちは、利用している人たちを「利用者」ではなく、「なかま」と呼んでいます。それは、障がいのある人は「お世話される側」ではないと考えているからです。

なかまの親たちは「この子より、1日も長く生きなければ」と話します。わが子を亡くす悲しみは計り知れないものです。しかし、障がいのある子の親たちは「先には死ねない」と話します。子は、親の死を経験して自立していくもの。親が先に死んで子に送ってもらおうという、普通のことが選択できない世の中なんて、おかしい。

本来、人は普通に生きて、普通に死ぬことができるはず。普通に生活を送るのが難しいときのために、「福祉」がある。一人の人を多くの手で支えあうようなネットワークがあれば、親たちは安心して死ぬことができるのでは。すぐにはできないかもしれませんが、実現のため、立ち止まらずに、前へもがいていきたい。

いなべ市山郷重度障害者  
生活支援センター  
あじさいの家

施設長  
打田 浩さん



特集

# 障がいってなんだろう？

12月は障がいについて考える上で大切な月です。12月3～9日は、障害者週間。そして、障害者の権利に関する条約が国連で採択されたのも、2006年12月でした。そもそも、障がいってなんだろう？誰のこと？知っているようで知らない障がいのこと、一緒に考えてみませんか。

*Nothing about us, without us!*

「障がい」について、指針となっているのが、2006年にできた障害者の権利に関する条約です。採択までの話し合いの中で、世界盲人連合会長のキキ・ノルドストロームさんの発言に大きな拍手が起こりました。それは、「Nothing about us, without us! (私たち抜きに私たちのことを決めないで!）」というもの。障が

いのある人の思いを表している、大切な考え方です。

日本は2014年1月に条約を締結しました。条約の第19条では、障がいのある人も他の人と同じように地域の中で生活する平等の権利があると明記されています。私たちは、誰もが地域で普通の暮らしができるように、「社会」を変えていく必要があるのです。



**平野 由芽さん**  
 左から智美さん(母)、  
 由芽さん、瑛貴さん  
 (弟)、偉雄さん(弟)、  
 和範さん(父)

地域の祭りに家族と参加する由芽さん。出店や夜の花火鑑賞など、家族みんなでたっぷり楽しみました



1. 居住地校交流で参加した員弁西小学校の運動会 2. いなべ公園にある長いローラー滑り台でビューン! 3. 通っている特別支援学校北勢きらら学園近くの梨園でナシ狩り体験 4. 放課後は放課後等デイサービスへ。ハロウィン目前のこの日は、ハロウィンの工作で遊びました 5. 青色の世界にびっくり!

# 当たり前前の暮らしを

バギーに乗った由芽さんと、祭りや公園などいろんな場所にお出かけする平野さん一家。「当たり前に家族のお出かけを大切にしている」という由芽さんの両親に話を聞きました。

## 懸命な姿に胸を張る

「日本語じゃないと思った」  
 母の智美さんは、由芽さんの病気を説明する医師の言葉が外国語のように思えたそうです。  
 由芽さんの10カ月検診の時、大きい病院を勧められ、「あくまで念のため」と考えて県立総合医療センターへ。検査後、医師から指定難病のウエスト症候群と告げられました。  
 入退院を繰り返す中で、同じような境遇の母親たちと話すように。ざっくばらんに話し合える関係に、助けられていきました。  
 「由芽はバギーに乗っているのですが、周りの人の興味の対象になることがあります。視線が気になり、外出するのをためらった時

期もありました。でも、今を懸命に生きている姿を見て、隠す必要はない、『堂々として!』と思うようになりました」

## 由芽ちゃんの姿を見て

地域の子たちに由芽さんの存在を知ってほしい、との思いから、毎年、地域の小学校への居住地校交流\*に参加してきました。参加すると、子どもたちが由芽さんの周りに集まって、交代でバギーを押してくれたことも。  
 「同じ学校に通っていないなくても、地域の中に同級生がいることを見て知ってほしい。何かあったとき、『由芽ちゃん、大丈夫かな?』と気にかけてくれる子が、地域にいてほしいと思います」

\*居住地校交流・・・特別支援学校に通う児童や生徒が、地域の小中学校に行き、一緒に学習や行事に取り組むこと

## いろんなチャレンジを

親子料理講座に参加した時、講師が由芽さんにできることを考えてくれて、試食係を担当することに。当たり前を受け入れてくれたことで、親子の楽しい思い出になりました。  
 「『できる』かどうかは、やってみないと分かりません。最初から、『できないだろう』と決めつけしないで、まずは挑戦させてほしいです」  
 いろんなことにチャレンジさせてあげたいし、家族一緒にお出かけもしたいと両親は語ります。  
 父の和範さんは「でも、それは他の人と同じで、親として当たり前前の気持ちです。特別視せず、普通に接してくれるとうれしいです」と話してくれました。

## 楽しいお出かけのために

### 三重おもいやり駐車場利用証制度

障がいのある人、妊産婦、けがをした人などで、歩くことが困難な人の外出を支援するために、県内の公共施設や商業施設などに「おもいやり駐車場」が設置されています。  
 「入口に近いから」などの理由で利用証を持っていない人が車をとめると、本来利用すべき人が駐車できません。一人一人が適正な利用を心がけましょう。  
 おもいやり駐車場利用証の交付申請は人権福祉課へ。

☎ 人権福祉課 ☎ 86-7815



由芽さんが利用している放課後等デイサービスオハナの小林さんに、運営に込めた思いを聞きました

## 選択肢が広がるように



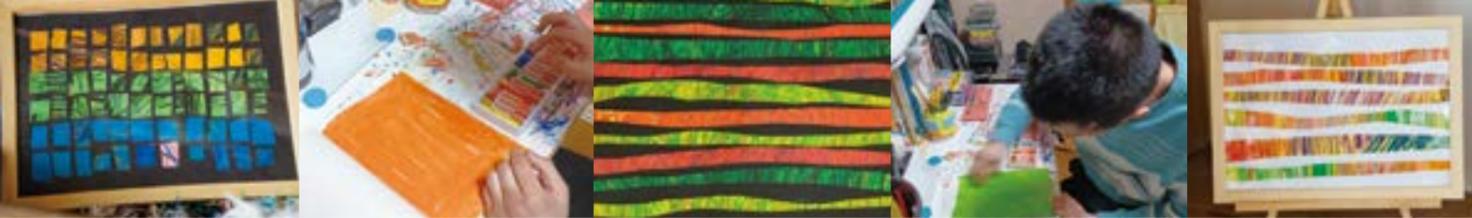
放課後等デイサービスオハナ  
 代表  
**小林 恵理さん**

2017年に設立した放課後等デイサービスオハナでは、常に母親目線を大切にしながら運営しています。例えば、きょうだいの運動会がある日は、朝早くから利用してもらうなど柔軟に対応。それは、「障がいのある子がいるため、できないことがある」と考えてほしくないから。放課後等デイサービスを利用して、選択肢が広がったと思ってほしいです。

私自身、障がいのある長男を出産したとき、受け入れるまでに時間がかかりました。主治医の勧めもあり、1歳のときに地域の保育園に入園。この経験から、「母子分離は大切」と思うようになりました。

母親も一人の時間を持ちたいし、仕事もしたいと思います。責任感の強い人だと、障がいのある子を預けるのをためらうかもしれませんが、一人で抱え込まないで。利用できるものがあたら何でも利用してみしてほしいです。

今、一番考えるのは将来のことです。長男の存在がきょうだいの重荷になってほしくありません。職員や看護師不足などの課題はありますが、いろんな道を考えていきたいです。



今年、アート作家として第一歩を踏んだ山下朔矢さんと、「アートと福祉」をテーマに活動している地域おこし協力隊の金子文絵さんに話を聞きました。



# 広がる可能性

桐林館に展示している自身の作品を持つ朔矢さんと、「朔矢さんのアートだから飾りたい」と話す金子さん



アート作家  
山下 朔矢さん

赤、黄、緑にオレンジ——。大胆で鮮やかな色使いの貼り絵は、市内に住む作家、山下朔矢さんの作品です。クレヨンや水性ペンで力いっぱい塗った画用紙を切り分け、パーツのようにして、一枚ずつ慎重に別の画用紙に貼り付けて作品に仕上げています。

朔矢さんは現在、くわな特別支援学校高等部2年生。中学部の担任が美術の教員だったことがきっかけで、創作を始めるようになり、今年7月には、北勢町阿下喜

の桐林館喫茶室で自身初の作品展を開催しました。

母の友美さんは「夏休みだったこともあり、多くの友人が作品展を見に来てくれました。新聞に取り上げられるなど反響が大きくて驚きました」と話します。

朔矢さんは、2歳の時に自閉スペクトラム症と診断されました。「私たち家族は彼に、のめり込むほど好きなことが見つかるといいな、と考えていました。何に興味があり、何が好きなかを、ずっと観察してきました。やっとアートに巡り合えた、という思いがします」と友美さん。創作を強要したことはなく、朔矢さんの「描くの好き！」という気持ちを家族で大切にしています。

父の裕右さんは「桐林館喫茶室のような、いくつになっても集うことができる地域の居場所があることがうれしい」と話します。

朔矢さんのあふれるほどの「好き！」な気持ちが、作品を見る者を明るい気分させてくれます。

## 音声オフの世界では、聞こえないことが「障がい」ではない

### 福祉はおもしろい

桐林館喫茶室筆談カフェは、音声を使わないコミュニケーションを楽しむ空間として、2020年8月にオープンしました。コミュニケーションは、手話や筆談、ジェスチャーで行います。

筆談カフェを運営する金子文絵さんは「訪れた人は、無意識のうちに固まった障がいに対する価値観がガラッと変わる体験をします。体験することで、自分ごとに落とし込んでほしい」と話します。

医療、教育、福祉の仕事を経験してきた金子さん。自身の経験から、医療や福祉はその分野の中にいる人とその外の人との間に隔たりがあると感じてきました。

「暮らしの中で福祉の分野と関わる機会がないので、よく分からない。分からないから、ネガティブなイメージを持ってしまう。筆談カフェで、構えずに福祉に触れることで、おもしろさが変わるのでは。ここは、一般の人と福祉を『ゆるく』つなげる場と言えます。」

### アートと福祉

店内に飾られたアート作品は、障がいのある作家のものです。そこには金子さんのこだわりがあります。

「障がいのある作家の作品だから展示している訳ではありません。この人の作品だから飾りたい!と思えるかどうか大切です。朔矢さんの作品も、一カ所だけ、色が違います。きっとそこには、彼の物語があるはず。作品を語るとき、障がい名や病名ではなく、本人や家族に物語がないと見る人の感動を引き起こせません。そういう作品に出会っていきたいです」

### 良い「問い」を持っていたい

「障がいって何だろう?と考えると、それそのものが障がいではなく、社会に出たときに障がいがあると気付きます。社会の中で生じた障がいも、工夫一つでみんなが楽しむことができることを知ってほしい。例えば、英語を話せないという『障がい』も、字幕が付くことで障がい解消されていくように。互いが歩み寄れば、障がいなんて無くなるのでは。筆談カフェの体験が、これってどういうことだろう?と『問い』を持つきっかけになれば」と金子さんは話します。

社会を変えることは、一番身近な「自分」の価値観を変えること。筆談カフェの体験から見えてきました。

地域おこし協力隊  
金子 文絵さん



### 桐林館喫茶室 筆談カフェ

住所：北勢町阿下喜 1980 桐林館内  
営業：木～日曜日 13：00～16：00  
予約優先。  
予約の連絡は公式 LINE から▶



1. 「書くことが新鮮でした」と話す愛知県から来た2人組 2. 室内は音声オフ 3. ノートには楽しそうな筆談のあとが記されています



# 理解し合い 話し合う

障がいのあるなしに関わらず、生き生きと安心して暮らせる社会が求められますが、今の社会の中には、障がいのある人にとっての困りごとや障壁がまだまだ存在します。障壁をなくして、誰もが力を発揮できるには、「理解」と「対話」が必要です。

## 社会の中にある障壁とは？

私たちの生活の中にあるものは、障がいのない人を基準に作られているものが多くあります。障がいのない人にとって障壁と感じられなくても、障がいのある人にとっては生活のしづらさを感じる障壁となります。



## 合理的配慮ってなに？

障がいのある人もない人も同じようにできる状況を整えるために、負担が大きすぎない範囲で、その人に生じている障壁を取り除くため、配慮することです。

障がいにはさまざまな種類があり、程度や症状に個人差があります。障がいへの理解を深め、障がいのある人の意思を尊重しながら、どんな合理的配慮が必要か、対話をしながら決めていくことが大切です。

昨年6月の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の改正で、民間事業者にも、国・地方公共団体と同様に、「合理的配慮の提供をしなければならない」とされました。法整備が進められたことで、合理的配慮が社会の中で、ますます広まっています。

<p>聞くことが困難な場合</p>  <p>メモを取るなどして情報提供をする</p>	<p>指示の理解が困難な場合</p>  <p>写真や絵文字、ジェスチャーを用いて説明する</p>
<p>読むことが困難な場合</p>  <p>読み上げて伝えたり、音声読み上げソフトを用いて伝える</p>	<p>段差の移動が困難な場合</p>  <p>段差にスロープを渡す</p>

## 当たり前に関係づくりを



いなべ市社協相談支援事業所  
☎ 72-5130

相談支援専門員  
和田 晶博さん

## 本人が持つ力が発揮できるように



発達支援課  
☎ 86-7825

藤井 さをりさん

## 気軽に相談してほしい

相談支援専門員として、障がいのある人が必要な制度を活用できるように支援しています。サービスをコーディネートするという気持ちではなく、目の前にいる人との1対1の関係作りを大切にしています。

「鬱になり退職したが、体調の許す範囲で働きたい」「引きこもっている子がいる」など、どこに相談すればいいかわからない人もいます。市内に4つの相談支援事業所があるので、気軽に相談してください。

## 理解が広まっていくように

本人も地域との関わりを望んでいると感じます。外出したいという要望も、ヘルパーを使ったサービスを受けることもできますが、ボランティアの力を借りて本人の行動を広げることも大切です。触れ合う人が増えることで、障がいに対して理解が広まっていくのでは。障がいのある人の自立と尊厳を守るには、全ての人が互いに認め合う意識を持つことです。社会福祉協議会にはボランティアセンターがあるので、ぜひ利用してください。

社会福祉協議会ボランティアセンター ☎ 41-2945

## 寄り添いながら配慮の方法を探る

発達支援課で関わっている子どもが持つ困りごとを聞き取り、通っている保育園や小中学校と一緒に困りごとへの合理的配慮の方法を考えています。

例えば、学習用具の使用について、スティックのりをテープのりに変更することで、不器用さを持つ子の困りごとが解消することがあります。困りごとを抱える子に対して、どういった配慮が有効か、アイデアを一緒に考えています。必要な配慮の提供が難しい場合、互いに寄り添いながら、一つ一つ合意形成しています。

## 支援をつなぐバトン

市では、2012年から「ハピネスファイル(いなべ市版相談支援ファイル)」の配布を始めました。就学や就労など、関わる機関が変わる時に一つ一つ説明しなくていいように支援の情報をまとめたものです。支援者が、本人をよりよく理解するためのツールです。関わる人たちが本人を理解し、もともと持っている力を最大限発揮できる環境を整えていきたいです。

## 図書館で深める理解



「みんなとおなじくできないよ 障がいのあるおとうととボクのはなし」  
湯浅正太作  
石井聖岳絵  
日本図書センター

「おとうと」はかわいくていとおいしい、でもときどきちょっとはずかしい。障がいのあるきょうだいを持つ子に伝えたいメッセージから誕生した絵本。



「障がいのある子とその親のための「親と暮らす」と対策」  
鹿野佐代子著  
翔泳社

成人した障がいのある人の暮らしや、「親と暮らす」の相談を受ける著者が、お金や暮らしにまつわる本当に必要な備えについて事例を交えて詳しく紹介。



「ユニバーサルデザインでみんなが過ごしやすい町へ (全3巻)」  
白坂洋一監修  
沙文社

交通機関、公共施設、ショッピングセンターなど、町にあるユニバーサルデザインを探しに行こう！働いている人へのインタビューと共に紹介。

## 朗読ボランティア なよの音 情報を声で伝える



なよの音の皆さん

なよの音は、視覚障がいのある人に向けて、市情報誌 Link と社協だよりを朗読し、CD に録音する活動をしています。CD は、社会福祉協議会を通じて必要な人に配られる他、市内の各図書館に置いてあります。代表の伊藤純代さんは「伝え方に注意しながら朗読しています。多くの人に、朗読 CD の存在を知ってもらいたいです」と話します。



録音の様子。アクセントなどが間違っていないか、メンバー同士で確認し合って録音しています。普段は10人で活動しています

# 誰もが暮らしやすいまちに

## 「困った！」はすぐそばにある？

社会福祉協議会では、福祉への関心を高め、思いやりとやさしさを養うことを目的に市内の小中学校で福祉教育授業を開いています。

10月24日(月)に山郷小学校の4年生42人が、気付きのワークショップを受けました。高齢者、おなかの大きな人、足をけがしている人などが描かれたまちの絵を見て、「この中に困っている人はいるかな?」「その人は何に困っているのかな?」を考えました。授業の最後に、自分なら何ができるかを発表しました。



### 「困った！」に気付き、自分にできることを考えてみた

**【気付いた!】**  
図書館で本棚の上の本が取りにくそうな人がいる

**【できること】**  
声をかけて本を取る

高橋 瑠花さん

**【気付いた!】**  
階段を登れずに困っている松葉づえの人がいる

**【できること】**  
松葉づえを持って、体を支える

川瀬 大翔さん

**【気付いた!】**  
車いすでタクシーに乗りにくそうな人がいる

**【できること】**  
車いすを運ぶ

當銘 結菜さん

**【気付いた!】**  
一人だけ友達と遊べていない子がいる

**【できること】**  
声をかけて一緒に遊ぶ

伴 徹平さん

**【気付いた!】**  
文字が読めずに困っている人がいる

**【できること】**  
読み上げて伝える

水谷 柚菜さん

**【気付いた!】**  
車いすで建物の中に入れられない人がいる

**【できること】**  
入れるように車いすを運ぶ

渡邊 希さん

### 想像力を持って、できることから始めよう

社会福祉協議会 地域福祉課 小川 智也さん 山内 美香さん

思いやりの視点を持つと、さまざまな手助けを必要としている人がいることに気が付きます。少しの手助けがあれば、誰もが幸せに暮らすことができる。「何に困っているのかな」と想像し、自分にできる手助けから始めてみるのが大切です。



福祉教育授業で「気付き」を学ぶ子どもたちと、桑員バリアフリーの会の伊藤芳和さんを紹介します。誰かの「困った」に気付き、自分にできることで助け合う。共に生きるためのヒントが見えてきました。

## 「誰か」が暮らしやすいは、「誰もが」暮らしやすい

### 人に会うために外に出よう

28年前、32歳のときに多発性硬化症になり、41歳から車いすを利用しています。当時は、病気を受け止めきれずに落ち込みました。そんな時、同じ病気の患者会や桑員バリアフリーの会の人たちと会って、気持ちが救われました。私は人とのつながりで救われたので、他の人にも地域の人とのつながりを大切にしたいです。

### 思いやりとやさしさ

自分の経験を生かし、依頼があれば学校や企業へ出向いてユニバーサルデザイン(UD)の講習を行っています。講習では、「目が見えない子がクラスにいたら、どうする?」と質問し、考えてもらいます。「誰かが小さな声で読めば授業に参加できるね」と、誰かの助けがあれば、みんなと同じことができることを伝えています。

UDを簡単に表すと「思いやりとやさしさ」と言えます。思いやりとやさしさを持って、「自分な

ら何ができるかな?」と考えることが大切なのです。

### ほんの少しの勇気

UDとは、障がいのある人だけのものではありません。私たちの周りには、何かしらの「困りごと」を抱えている人たちがいます。それは、見た目では分からないかもしれません。相手の立場になって考えて声をかければ、誰もが暮らしやすいまちになります。

見知らぬ人に声をかけることは恥ずかしいと思いますが、少しの勇気を持って声をかけてみてください。みんなで協力し合って、暮らしやすいまちを作りましょう。

### ユニバーサルデザイン

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが使えるように最初からデザインすること。例えば、シャンプー容器のギザギザはリンスと区別するためのもの。



桑員バリアフリーの会 伊藤 芳和さん



ユニバーサルデザイン講習の様子

voice

### ヘルプマーク

## 外からは分かりにくい不安を抱えている



平野 もと子さん

8年前に右人工股関節置換手術を受けました。子どもからヘルプマークのことを教えてもらい、手術をした年から持っています。普段から、ヘルプマークをリュックサックに付けています。元気に見えるかもしれませんが、荷物を持っているときや下り階段などが不安です。ヘルプマークを付けていると、安心感があるので、外出時の行動範囲が広がりました。もっと多くの人に知ってもらいたいです。



ヘルプマーク 援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせることが出来るマーク



配布窓口 人権福祉課 86-7815

# これからも、このまちで。

この先も安心して暮らせるまちになるように。

## 1 ずっと友達だよ

「あ！稟唯ちゃんや！」「稟唯ちゃーん」  
9月22日（木）、普段、くわな特別支援学校に通っている日稟唯さんが、居住地校交流で員弁中学校にやってきました。久しぶりに会う同級生に声をかけられ、一緒に体育と美術の授業を受けました。母の香さんは居住地校交流に参加した思いを「近所で会ったら、声をかける関係が続いたらうれしいです」と話してくれました。稟唯さんが授業を終えて帰る時、見送りに出てきた生徒は、「稟唯ちゃんに会えてうれしかった」と話していました。



美術の授業を一緒に受ける様子

## 2 仲間と一緒に

今年4月に旧三里保育園の跡地に完成したグループホーム「バンブーハウス」では、テレビを見たり、夕飯ができるのを今か今かと眺めたり、それぞれの時間を過ごす姿がありました。ここでは、障がいのある人が必要なサポートを受けながら、親元を離れ、仲間と共に地域で暮らしています。定員は10人で、夜間は2人の支援員が常駐します。支援員の岡洋章さんは「入居から半年が経って、生活リズムにも少しずつ慣れてきたようです」と話していました。



リビングルームでくつろぐ様子

## 3 不安から安心へ

知的障がい、認知症などにより、一人で決めることに不安や心配のある人などの権利や財産を守り、本人の意思を尊重した生活が送れるように契約や手続きの支援をする成年後見制度があります。この制度の専門窓口が今年開所しました。平日8:40～17:15 市役所1階 ☎ 86-7817



住み慣れた地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の利用を支援します

成年後見支援センター 小森 勝徳さん



### 触れ合ってわかったこと

あじさいの家のなかまと関わって7年目。うそのない、感情をそのまま出す彼らと関わるうちに、自分の心も素直になっていきました。当初の「何かしてあげよう」という考えが、「なかまと一緒にしよう」へと変わりました。

あじさいの家  
スタッフ  
高木 正さん



## 生まれたことを、ずっと、祝福し合いたい

あじさいの家「お誕生日会」



1. くす玉割り 2.3. みんなウキウキ 4.9. なかまが大好きなアミアンの誕生日ケーキ 5.6. 誕生年のヒット曲を演奏 7.8. 職員となかまが一緒に楽しむ

## 相談機関

障害手帳や障がい福祉全般について  
☎ 社会福祉課 ☎ 86-7816 ☎ 86-7865

発達障がいについて  
☎ 発達支援課 ☎ 86-7825 ☎ 86-7864

障がいを理由とする差別について  
☎ 社会福祉課 ☎ 86-7816 ☎ 86-7865

障がい者虐待について  
☎ 市障害者虐待防止センター ☎ 86-7816 ☎ 86-7865

障がい福祉サービス利用援助について(4事業所)  
☎ アイリス相談支援センター ☎ 72-7722 ☎ 72-7744  
☎ アジサイ ☎ 72-2618 ☎ 72-2618  
☎ いなべ市社協相談支援事業所 ☎ 72-5130 ☎ 72-3147  
☎ いなべ市大安障害者活動支援センター ☎ 88-0612 ☎ 78-3265

障がい福祉全般について  
☎ 障がい者総合相談支援センターそういん  
いなべ・東員分室 ☎ 49-5315 ☎ 49-5316

## 知って、話して、触れ合って——

取材を重ねる中で、あじさいの家で毎月開催されるお誕生日会に出席。くす玉が割られた時、自然と口から「お誕生日おめでとう！」と出ました。「障がいのある人」というフィルターが取れて、1対1の人間関係のスタートを感じる瞬間でした。

障がいのある人とない人の関係は、支援を受ける・支援をする、という一方向な関係ではありません。実際に触れ合うと、目の前の一個人と人間関係を築くだ

け、という当たり前のことに気付かされます。

相手を知り、話をしてみても、触れ合いを持つうちに、障がいってなんだろう？の答えが見えてきます。自分の認識が変わると、人との関わり方も変わります。そんな人が増えると、まちが変わり、社会も変わります。

誰もが地域で普通の暮らしができる「社会」を作るのは、私たち一人一人の「当たり前」の触れ合いからスタートするのです。



# 小学校の運動会

年に1度の運動会。この日のために一生懸命練習してきた児童たちの白熱した姿をお届けします。

▶阿下喜小学校 10月13日(木)

1. 手旗 2. エイサー 3. ダンス 4.5. みんなで協力してゴールを目指す

◀藤原小学校 10月13日(木)

1.5. リレー 2. 放送席で実況  
3. ダンス 4. 一輪車



▲丹生川小学校 10月26日(水)

1. 大接戦のリレー 2.6. 親子で協力 3. 大縄跳び 4. 玉入れ 5.7 ダンス

▲員弁東小学校 10月19日(水)

1. リレー 2.6. ダンス 3.5.7. 全学年で協力 4. 応援席も盛り上がる

## ハンドボールで白熱

トップアスリートとスポーツ体験

10月27日(木)、北勢中学校2年生が「トヨタ車体 BRAVE KINGS」の選手からハンドボールを教わりました。これは、市とトヨタ車体(株)が「スポーツクラブ活動を通じた連携協力に関する協定」を結び、実現した活動の一つです。選手たちの気さくな指導でリラックスした雰囲気の中、伸び伸びとプレーを楽しむ生徒たち。ハンドボールを初めて体験し、ゴールを決めた生徒は「楽しい！」とうれしそうな笑顔。東京オリンピックに出場した渡部仁選手は「子どもたちの一生懸命な姿や、ユニークな発想のパスなどから刺激がもらえ、新鮮な気持ちになりました。こうした活動を広げていきたい」と額に汗を流しながら話していました。



1. 選手3人対2クラスの生徒全員で試合。生徒も選手も真剣勝負 2. パスの練習 3. 試合を楽しむ

## 楽しい秋の遠足

地域の名所を知る

10月28日(金)、員弁西保育園の5歳児が、遠足で員弁町内の名所をめぐるしました。最初に訪れたのは、県の有形民俗文化財に指定されている「刻限日影石」。園児たちは「これが紙芝居で聞いた日影石だね」「今は日が当たってないね」と石に触れたり、日の光が射す方向を探したりしていました。その後、天照大御神がまつられた「神名社」を参拝し、「笠田大溜」周辺を散策。水の流れる音に耳をすませたり、まっすぐ伸びる太い木やむき出しの木の根を見たり。「すごいね〜！」と興味深く観察していました。近くに住んでいても初めて訪れる園児も多く、地域を知る機会になりました。



1. 秋晴れの遠足日和 2. 水争いを解決したとされる刻限日影石 3. お楽しみのお弁当タイム。「美味しそう〜」とこの日一番の笑顔。お弁当の後は原っぱでかけっこをしたり、木の実や虫をみつけたりして自然を満喫

19団体が出だし、お菓子や日用品などさまざまな商品が並びました



松本選手(左から2番目)と小笠原選手(中央)が訪問



## いなこねマルシェ開催

約3,000人ももの来場者でにぎわいました

10月23日(日)、市役所前広場で、「いなこねマルシェ with さくらんぼ」が開催されました。これは子育て中の母親たちで運営するボランティア団体「いなこね」が、毎年開催しているものです。今年のテーマはSDGsで、会場には自然素材を使った雑貨など、手作りの品物がたくさん並びました。子どもたちがSDGsに関するクイズを楽しむ姿も見られました。

## 駅伝で全国大会出場

42.195キロメートルを6区間で走ります

10月27日(木)、宮城県で開催される「第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会」に出場する(株)デンソー女子陸上部が、市長を訪問しました。今大会で同部は、19年連続30回目の出場となります。松本夢佳選手と小笠原朱里選手は、「朝練中、すれ違う人たちに声をかけてもらえることにとっても感謝している。大会では、自分たちの持っている力を出し切りたい」と話していました。

市民から、約500冊の絵本が寄付されました



## 屋外で絵本にふれる

親子で本の魅力を体験しました

10月30日(日)、藤原文化センター周辺で「図書館まつり〜おやこブックフェスティバル〜」が開催されました。読まなくなって図書館に寄付された絵本を次の世代に受け継ぐ「つながる絵本」や、自然を感じられる空間で読書ができる「森の中の図書館」など、読書に関するさまざまなイベントが行われました。読書のほかに、本のしおりづくりやビンゴゲームが行われ、訪れた親子の忘れられない1日となりました。

全体で150人の参加者が清掃活動を行いました



## 北勢線に乗って清掃活動

トヨタ車体(株)社員とその家族、地域住民が清掃

10月30日(日)、「INABE 生き生きクリーン活動」が行われました。これは、トヨタ車体(株)が社会貢献活動の一環として行ったもので、参加者は北勢線を利用するなどし、阿下喜駅〜麻生田駅沿線や北勢町阿下喜地区を清掃しました。清掃後は、阿下喜地区の店舗を利用した地域応援企画も開催。参加者からは、「電車に乗れてうれしかった」「阿下喜のいろいろな店を知ることができた」などの声がありました。

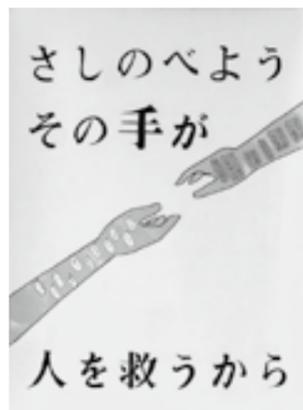
# ピックアップのコーナー PICK UP!

## 「愛&いのち」がテーマ ポスター・標語入賞者

☎ 人権福祉課 ☎ 86-7815

### ポスター入賞者

#### 最優秀賞



廣田 美咲 (員弁中学校 2年)

#### 優秀賞

須藤 小春 (員弁中学校 2年)  
渡邊 颯斗 (員弁中学校 2年)  
井上 遥心 (阿下喜小学校 6年)  
久野 未来 (治田小学校 6年)

#### 入選

水谷 天哉 (員弁中学校 2年)  
大西 星 (阿下喜小学校 6年)  
伊丹 空我 (治田小学校 6年)  
伊東 瑛守 (十社小学校 6年)  
川瀬 舞凡 (十社小学校 6年)  
森 花音 (山郷小学校 6年)  
眞田 兼佑 (員弁西小学校 6年)

### 標語入賞者

**最優秀賞** <みとめ合う 1人1人が かがやく命> 千綿 美月 (石樽小学校 4年)

**優秀賞** <その命 一つ一つが 宝物> 川瀬 遥斗 (藤原中学校 3年)  
<あなたを想いわたしを思う、優しさつながる思いやり> 川瀬 知美 (一般)

#### 入選

太田 結麻 (北勢中学校 3年) 佐藤 千凧 (員弁中学校 2年)  
位田 望 (員弁中学校 3年) 河原 美空 (員弁中学校 1年)  
太田 椋也 (員弁中学校 3年) 齋藤 さくら (員弁中学校 1年)  
加藤 舞花 (員弁中学校 2年) 清水 結実 (藤原中学校 3年)

『ピックアップ』はたくさんの情報の中から特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせするコーナーです。

今年度もたくさんの応募があり、ポスター481点、標語693点の作品が集まりました。選考の結果、次の皆さんが入賞されました。(敬称略・順不同)



日紫喜 蒼 (員弁西小学校 6年)

安藤 拓海 (山郷小学校 6年)  
下平 菜那未 (山郷小学校 6年)  
二之湯 あゆ奈 (員弁西小学校 6年)  
懸野 祐里 (員弁東小学校 6年)

鈴木 漱介 (員弁西小学校 6年)  
加藤 紗也奈 (笠間小学校 6年)  
日沖 優香 (笠間小学校 6年)  
本田 優心 (三里小学校 6年)  
メンドーサ アキーシャ ユキ (三里小学校 6年)  
今村 謙太 (石樽小学校 6年)



太田 莉愛 (員弁東小学校 6年)

榎木 静那 (員弁東小学校 6年)  
稲谷 柚紀 (三里小学校 6年)

張 叶芽 (石樽小学校 6年)  
中村 芽生 (石樽小学校 6年)  
弓矢 愛衣 (石樽小学校 6年)  
大城 夢来 (丹生川小学校 6年)  
伊藤 正剛 (藤原小学校 6年)  
木村 珠果 (藤原小学校 6年)  
藤田 涼生 (藤原小学校 6年)

## 防火ポスター入賞者

☎ 防災課 ☎ 86-7746

桑名市消防本部が、管内の小中学校の児童生徒から防火ポスターの募集を行ったところ、各学校で選ばれた作品320点の応募がありました。桑名市教育長を審査長とし、管内の教育関係者などによって審査され、応募作品の中から86点が入賞しました。その表彰式が10月26日(水)に員弁コミュニティプラザで実施され、市内では、次の皆さんが特別賞を受賞しました。(敬称略)



多湖 優莉



江崎 歩果

●**小学校の部** ※このほか8人が優秀賞に入選しました。

市長賞	多湖 優莉 (員弁東小学校 5年)
防火協会賞	米倉 拓真 (治田小学校 5年)
消防長賞	渡部 心咲 (十社小学校 5年)

●**中学校の部** ※このほか5人が優秀賞に入選しました。

市長賞	江崎 歩果 (北勢中学校 2年)
防火協会賞	米倉 珠希 (北勢中学校 2年)
消防長賞	松下 玉磨輝 (藤原中学校 1年)

## これからの暮らしに便利な1枚 マイナンバーカードのメリット

コンビニで各種証明書が取得できる※1

住民票の写しなどの各種証明書を窓口よりも安く取得できます。

☎ 市民課 ☎ 86-7810



本人確認書類として使える

マイナンバーと本人確認書類が同時に必要な場面も、これ1枚でOK!

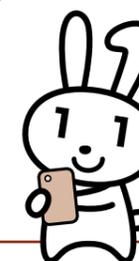
☎ 市民課 ☎ 86-7810



便利な「マイナポータル」が使える※2

「マイナポータル」(webサイトやアプリ)から、自身の情報の確認やオンライン申請ができます。

☎ 法務情報課 ☎ 86-7743



健康保険証と連携できる!※2※3

特定健診や薬の情報をマイナポータルで閲覧できます。

☎ 保険年金課 ☎ 86-7811

給付金などの受け取りがスマートに

マイナポータルで公金受取口座を登録することで、年金や児童手当などの申請時に、口座情報の記入や通帳の写しなどの提出が必要なくなります。

☎ 法務情報課 ☎ 86-7743

令和5年1月  
から開始予定

新型コロナワクチン接種証明書が  
スマートフォンアプリで発行できる

国内用と海外用の接種証明書をスマートフォンアプリで取得し、いつでも表示できます。

※アプリ対応のスマートフォンが必要です。  
※海外用の接種証明書を取得するためには、有効なパスポートが必要です。

☎ 新型コロナワクチン接種課  
☎ 86-7847



※1 毎日6:30から23:00まで利用できます。(年末年始および保守点検日は除く)

※2 マイナンバーカード読み取りに対応しているスマートフォンまたはICカードリーダーとパソコンが必要です。

※3 マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、別途申し込みが必要です。

# いなべ市民表彰受章者

☎ 広報秘書課 ☎ 86-7740  
☎ 社会福祉協議会 総務課 ☎ 41-2942

10月22日(土)に開催した市民表彰式で、市政の発展、市民福祉の増進、環境保全の推進などに多大な功績を挙げられた人や団体を表彰しました。(敬称略)

## 市長表彰



- ◆地方自治の発展  
水谷 治喜
- ◆国際交流の推進  
いなべにほんご広場
- ◆社会福祉の向上  
打田 浩  
藤井 裕子  
医療法人北勢会  
社会福祉法人晴山会
- ◆環境保全の推進  
つちっこの会  
藤原もみじの会  
水谷 久三  
渡邊 員茂
- ◆保健衛生の向上  
蛭薙 五十鈴
- ◆市民活動の向上  
伊藤 忠、辻 久好
- ◆学校教育の発展  
森 憲治
- ◆地域の発展  
はなもも会  
神谷 龍之介
- ◆社会教育の発展  
近藤 勝敏

## 社会福祉協議会会長表彰



- ◆在宅介護  
鈴木 涼子、一色 榮五郎
- ◆民生委員児童委員  
森 芳文、太田 きよ子、近藤 真由美、  
二井 武男、太田 重和、川添 博、柴田 好重、  
諸岡 範生、坂本 安則、梅山 かおり、  
葛巻 次雄、川瀬 喜代美、西脇 敬三、  
清水 蘭子、川崎 芳子、神谷 宏
- ◆老人クラブ連合会  
藤田 卓弘、坂口 勝利、水谷 九郎、  
高橋 梢子、清水 砂代子、宮木 八恵子
- ◆ボランティア  
地域サロン宮美会、四季の家、ほんわかと

集落みんなで、力を合わせて根気よく

## サル対策の基本

隠れ場所をなくす

サル被害を受けにくい集落・農地づくり

- 集落や農地周辺の竹やぶや樹木の刈り払い
- 適切な管理を行い、見通しの良い場所にする

エサ場をなくす

集落・農地でエサを食べさせない

- 集落内などにエサとなるものを放置しない
- ・庭先の農作物、果樹、生ごみ
- ・お墓のお供え物、仏花
- ・収穫後に廃棄した農作物や果樹

point!

- 集落・農地にサルを寄せつけない環境づくり  
初めの一步は集落みんなで勉強会
- サルに「恐怖」を覚えさせる  
集落への出沒や農地で作物を食べると怖い目に遭う

追い払い

サルに『人間は怖い』と学習させる！！

- サルを見つけたら、農地でなくても必ず追い払う

追い払い方法

ロケット花火、爆竹、大きな音を出す、棒を振り回すなど

- ロケット花火や爆竹の音が聞こえたら、追い払いに参加する
- 山の中まで追い払う

※ロケット花火や爆竹は市役所本庁舎および支所で無償配布

☎ 獣害対策課 ☎ 86-7832

認知症サポーターステップアップ養成講座・認知症サポータースキルアップ講座

## 認知症の人にやさしいまちへ

☎ 申込先 長寿福祉課  
☎ 86-7819

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症の人をそっと見守り、手助けする人が地域にたくさん増えることを目的として開催します。

### 認知症サポーターステップアップ養成講座

認知症サポーター養成講座を受講した人(オレンジリングを持っている人)向けに、さらに認知症への理解を深めるための講座を開催します。「地域で何かお手伝いしたい」など、実際に活動したい人にピッタリの講座です。

- 日時 12月13日(火)  
10:00～11:30(受け付け9:30～)
- 場所 シビックコア2階 研修室2、3
- 対象者 市内在住、在勤の認知症サポーター
- 受講料 無料
- 定員 先着30人
- 申込期限 12月9日(金)
- 申込方法 長寿福祉課へ電話またはQRコードで申し込み。



### 認知症サポータースキルアップ講座

認知症サポーターステップアップ養成講座を受講した人(受講予定の人)を対象とした講座です。今回は、認知症の人への具体的な対応について学びます。講義の後、グループに分かれて意見交換会を行います。

テーマ: 認知症の人への具体的な対応を学ぶ  
講師: 四日市福祉専門学校 副校長 服部智美さん

- 日時 令和5年1月21日(土)  
10:00～12:15(受け付け9:30～)
- 場所 シビックコア2階研修室2、3
- 対象者 市内在住、在勤のステップアップ講座を受講した(予定の人)
- 受講料 無料
- 定員 先着30人
- 申込期限 令和5年1月18日(水)
- 申込方法 長寿福祉課へ電話またはQRコードで申し込み。



☎ 防災課 ☎ 86-7746

## 消防団員募集

消防団は、地域の人で構成されています。団員は、特別職の非常勤公務員として仕事と両立させながら「自分たちのまちを自分たちで守りたい」という郷土愛のもと、自分の経験や適性を生かして活動を行っています。

### 入団資格

18歳以上で市内在住、在勤の人

《消防団の活動について》

【平常時】

- ・火災から住民を守るための火災予防と広報活動
- ・活動力向上のための教育訓練
- ・地域行事での警備や警戒活動
- ・機械器具などの点検と手入れ

【災害時】

- ・消防署と連携した火災消火活動
- ・河川の氾濫や洪水に備える水防活動
- ・住民の救助および救護活動や避難誘導
- ・行方不明者の捜索活動
- ・情報収集、広報および警戒活動



《消防団員の待遇》

【報酬】

消防団員の階級に応じた基本報酬と出動報酬

【公務員災害補償制度】

活動中に負傷した場合に補償制度

【退職報償金制度】

一定期間以上勤務して退団した場合、退職報償金を支給

【免許取得補助制度】

消防車を運転するために必要な免許取得費などを補助

【優遇制度】

市内47店舗(県内約1,300店舗)の「消防団員応援の店」での優待サービス

# くらしの情報

催し

藤原岳自然科学館  
屋根のない学校  
1月の教室

## ＜藤原岳自然科学館＞

### 【冬の自然観察】

動物の足跡やふん、生き物の冬越しの様子などを観察します。

- 日時 令和5年1月21日(土)
- 時間 9:30～12:00
- 場所 藤原文化センター
- 対象者 どなたでも参加できます。(小学生以下は保護者の同伴が必要)
- 定員 40人
- 参加費 小学生以上1人100円

## ＜屋根のない学校＞

### 【人びとのいのちとくらしを守る植物】

早春の草花と花木

- 日時 令和5年1月14日(土)  
13:30～15:30
- 場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」の隣)
- 対象者 小学生(保護者の同伴が必要)

●申込方法 はがきまたはFAXで「教室名」「参加者全員の名前」「学校名・学年」「住所」「電話番号」「メールアドレス」を記入して申込先へ。

☎ 申込先 自然学習室  
(〒511-0511 藤原町市場 493-1 藤原文化センター内)  
T 46-8488 F 46-4312

## Full Brass Five × 東員アンサンブルオーケストラ ニューイヤークンサート

- 金管アンサンブルコンサート
  - 日時 令和5年1月15日(日)  
14:00(開場13:30)
  - 場所 北勢市民会館さくらホール
  - 入場料 500円(税込・自由席)
- ※未就学児の入場はご遠慮ください。

## 《チケット取り扱い》

○芸術文化協会(北勢市民会館内)

平日9:00～17:00

○チケットぴあ  
セブンイレブン  
(Pコード:229-730)

☎ (一社)いなべ市芸術文化協会  
T 82-1551

## いなべ 市民大学講座 vol.2

### 第5回「夢と絆」

- 日時 令和5年1月21日(土)  
13:30～15:00
- 講師 蓮池薫さん(新潟産業大学経済学部准教授)



### 第6回「老いてこそデジタルを～シニアがコンピューターを使うと世界が変わる～」

- 日時 令和5年1月28日(土)  
13:30～15:00
- 講師 若宮正子さん(デジタルクリエイター)



### 第7回「悪性リンパ腫(がん)ステージ4からの生還」

- 日時 令和5年2月18日(土)  
13:30～15:00
- 講師 笠井信輔さん(フリーアナウンサー)



### 第8回「食品ロスを減らす！冷蔵庫収納と食品保存」

- 日時 令和5年2月25日(土)  
13:30～15:00
- 講師 島本美由紀さん(料理研究家・食エコ研究所代表理事)



## ＜共通事項＞

- 対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)
- 定員 各講座100人(先着順)
- 場所 員弁コミュニティプラザ
- 参加費 1講座500円(中学生以下無料)
- 申込開始 12月12日(月)
- 申込方法 芸術文化協会窓口、電話、郵送、FAX、ホームページ、Eメール

●その他 受講の際は、不織布マスクの着用をお願いします。

☎ 申込先 (一社)いなべ市芸術文化協会 T 82-1551 F 82-1561  
E jimukyoku@inabe-bunka.com

## 認知症のひとと家族の「おれん家」カフェ

いつでも、どこでも、誰でもできる健康体操！元気いっぱい体を動かしましょう！

- 日時 12月18日(日)  
10:00～12:00(受け付け9:30～)
- 場所 えんむすび(藤原町本郷836)
- 参加費 300円(カフェ代、傷害保険代)

●申込期限 12月13日(火)  
☎ 申込先 NPO 法人快生教学会  
T 37-7062

## 第24回MAG-CUP少年サッカー交流大会



三重県(Mie)・愛知県(Aichi)・岐阜県(Gifu)の東海環状自動車道が通過する市町が主体となり、次代を担う小学生がサッカーを通して友情と親睦を深め、交流の輪を広げるための大会です。32チームが出場し、市からは大安フットボールクラブが出場します。元気にプレーする少年たちに声援を送ってください。

- 開会式・予選リーグ 12月17日(土)9:00～岐阜市北西部運動公園、岐阜市島西運動場
- 決勝トーナメント・開会式 12月18日(日)9:45～岐阜市北西部運動公園
- ☎ 岐阜市基盤整備部広域事業推進課 T 058-214-4694

募集

## 令和5年度公立保育園保育士を募集

- 職種および人数 保育士4人
- 就業形態 会計年度任用職員(パートタイム)
- 雇用期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- ※条件に応じて年度ごとに更新
- 勤務時間 ①8:15～16:45(休憩時間60分を含む7.5時間勤務)  
②8:30～16:30(休憩時間60分を含む7時間勤務)  
③7:30～8:30  
④16:00～18:00
- ※③④は、資格の有無を問いません
- 賃金 ①②時給1,290円～  
③④時給1,260円(資格有り)  
時給940円(資格無し)
- 通勤手当 通勤距離などに応じて支給
- 休日 土日祝(週休2日)

有給休暇あり、①②は夏季休暇あり  
※早朝保育、延長保育、土曜保育のための勤務については相談に応じます。

- 加入保険 ①②健康保険、厚生年金、雇用保険
- 勤務場所 市立保育所(ほくせい保育園、治田保育園、員弁東保育園、笠間保育園、ふじわら保育園)
- 仕事の内容 保育所での保育業務
- 応募書類 履歴書、保育士証のコピー
- 採用試験の日時 相談に応じます。
- 採用試験会場 市役所行政棟内
- 試験内容 適性検査、実技試験、面接試験(所要時間2時間程度)

☎ 保育課 T 86-7823

## 奨学金返還支援事業

三重県では、若者の県内定着を促進するため、「県内居住および県内就職」などの条件を満たした場合、奨学金返還額の一部を助成します。

詳細はホームページで確認してください。

- 対象 大学等の最終学年とその1年前の在学生など ※既卒可
- 助成金額 借受奨学金総額の4分の1(上限100万円)
- 募集締切 令和5年1月16日(月)
- ☎ 三重県戦略企画総務課 T 059-224-2009



その他

## 福祉医療費助成を受けた人へ

「福祉医療費助成金交付決定通知書」を12月下旬に送付します。

この通知書には、「診療年月」「支給年月」「医療機関名」「助成金額」が記載されています。

令和4年1月から12月までにすでに助成した分です。これから助成するものではないので注意してください。

☎ 保険年金課 T 86-7811



# めざせいなべ通

いなべ 検定入門 184

歴史でひもとく いなべの旧16カ村 7

執筆:ふるさといなべ市の語り部の会

## 石樽村(大安町)

石樽村は、明治22年に、石樽南、石樽北、石樽北山、石樽東、宇賀、宇賀新田、鍋坂が合併して誕生しました。石樽地域は宇賀川をはさんで右岸と左岸に分かれ、遺跡調査などから、縄文時代から人々が生活していたことが分かっています。

地名の由来は、中世我家領石樽荘の古地名だと伝えられています。

石樽南は竜ヶ岳の麓、宇賀川左岸の扇状地で台地に位置し、石樽北、石樽北山は源太川上流域で全体が傾斜地です。

石樽東は宇賀川左岸の台地のほぼ中央に位置し、照光寺遺跡群をはじめ、たくさんの遺跡が分布しています。

宇賀、宇賀新田は宇賀川右岸に位置し、地名の由来は<sup>うなかみ</sup>兎上と称し、これが<sup>てんか</sup>転訛したと伝わっています。

鍋坂は、宇賀川右岸の台地で江戸の中頃、朝明郡保々村の<sup>あまがす</sup>天春家によって開墾されました。宇賀川から水路、マンボで鍋坂溜に貯水し、数十町歩の水田が開墾されました。鍋坂公園には天春さんの顕彰碑のほかに山口誓子の句碑などがあります。



光徳寺正門(大安町石樽東) 菟野(古茂野)城の城門が明治10(1877)年に移築されました。

☎ ふるさといなべ市の語り部の会 伊藤忠 T 090-3583-2827

### 非居住者である 扶養親族に係る扶養控除の 適用要件見直し

令和6年度(令和5年分)以降、  
国外に居住する30歳以上69歳以下  
の非居住者である扶養親族のうち、  
次のいずれにも該当しない人は扶養  
控除の適用対象外となります。

- ・留学生
- ・障がいのある人
- ・扶養控除の適用を受けようとする  
人から生活費や教育費として年  
38万円以上送金を受けている人

☎ 桑名税務署 T 22-5124  
☎ 市民税課 T 86-7794

### 土地・家屋などの登記名義 を変更した人へ

令和4年中に新しく登記名義人  
になった人に対して、令和5年度  
からの固定資産税を課税します。相  
続や共有者の変更などにより、登記  
名義を変更した場合は、改めて口座  
振替依頼書の提出が必要です。

口座振替依頼書は市内の指定金融  
機関などの支店窓口や納税課で取得

してください。郵送を希望する場合  
は納税課へ連絡してください。

☎ 納税課 T 86-7793

### 期限内納付のお願い

#### ◀ 12月の納付 ▶

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第6期
- 介護保険料 第5期
- 納期限(口座振替日)12月26日(月)  
【口座振替の人へ】

○前日までに振替口座へ納付額を準備  
してください。

○残高不足などで振替ができなかった  
場合は、**令和5年1月16日(月)に  
口座<再>振替を行います。**(後期  
高齢者医療保険料および介護保険料  
を除く)

#### 【現金納付(納付書)の人へ】

- コンビニエンスストア、指定金融  
機関、各担当課窓口などで納付で  
きます。
- スマートフォン決済アプリを利用  
した電子決済が可能です。納入済

通知書のバーコードを読み取って  
支払処理をしてください。領収証  
書は発行されませんので、納付状  
況はスマートフォン決済アプリ  
で確認してください。対応可能  
なアプリはPayPay、LINE Pay、  
PayBです。

※納付には便利な口座振替制度を利用  
してください。申し込みは近く  
の指定金融機関などで可能です。

☎ 納税課 T 86-7793

☎ 保険年金課 T 86-7811

☎ 介護保険課 T 86-7820

### 家屋異動の届出について

家屋を取り壊し、または新築した  
際には家屋異動の届出をしてください。  
届出のない場合、取り壊し済みの  
家屋に対しても課税してしまう原因  
となります。適正・公正な課税の  
ため、協力をお願いします。

届出は、資産税課へ『家屋異動届  
出書』を提出していただくか、電話  
などで連絡してください。

今一度、固定資産税課税明細書を

確認していただき、取り壊し済みの  
家屋、または明細書に載っていない  
家屋がある場合には、資産税課へ連  
絡してください。

☎ 資産税課 T 86-7795

### 危険木伐採の補助制度



住宅に植えた庭木や個人  
が所有する山林の樹木などが、  
降雪や強風などにより

倒れ、第三者の生命、身体、財産に  
損害を与えた場合、樹木の所有者が、  
賠償責任を問われる場合があります。

市ではそのような危険な樹木の伐  
採を行う際に必要な機械のリース費  
用を補助する制度があります。自分  
で伐採する場合だけでなく、業者な  
どに伐採を依頼する場合にも利用で  
きます。

補助を受けるには、実際に作業す  
る前に市へ申請が必要です。

詳しくは、農林課へ問い合わせて  
ください。

※この事業では、みえ森と緑の県民  
税を使用しています。

#### ●民法第717条(土地の工作物の占有 者及び所有者の責任)

1 土地の工作物の設置又は保存に  
瑕疵があることによって他人に損害  
を生じたときは、その工作物の占有  
者は、被害者に対してその損害を賠償  
する責任を負う。ただし、占有者が  
損害の発生を防止するのに必要な  
注意をしたときは、所有者がその損  
害を賠償しなければならない。

2 前項の規定は、竹木の栽植又は支  
持に瑕疵がある場合について準用する。

3 前二項の場合において、損害の  
原因について他にその責任を負う者  
があるときは、占有者又は所有者は、  
その者に対して求償権を行使するこ  
とができる。

☎ 農林課 T 86-7831

### 20歳未満の者の飲酒は 法律で禁止されています

令和4年4月に民法の成年年齢は  
18歳に引き下げられましたが、お  
酒に関する年齢制限は20歳のまま  
維持されています。

☎ 桑名税務署 T 22-5124

### 令和4年分所得税の 確定申告会場 (詳細は1月号に掲載予定)

#### ●会場【いなべ市会場】

シビックコア2階

※今年度も予約制

☎ 市民税課 T 86-7794

### 防災ラジオ試験放送

#### 【12月の試験放送】

●日時 12月8日(木)10:00~

☎ 防災課 T 86-7746

### みんなで話そう認知症のこと

## オレンジリング

第8回

☎ 長寿福祉課 T 86-7819

### お口のケアが認知症を予防する!?

おばあちゃんが「歯周病は認知症にも関係あるらしいけど、歯  
が痛くないのに歯医者さんに行った方が良いのかしら」って悩  
んでた。歯周病と認知症は関係あるの?



ことちゃん  
いなべ市認知症  
応援キャラクター

歯周病は、心筋梗塞や糖尿病を悪化させるだけでなく、歯周  
病菌が血管や血液にいたずらして認知症になる危険性が高ま  
るって話もあるのよ。歯を健康に保つことは、おいしく食  
べるだけじゃなく、認知症の予防にもなるの。そのためには歯  
磨きが大事なんだけれど、「きちんと磨けているか」がポイント  
なの。歯医者さんの検診では歯周病や磨き方のチェックもして  
くれるから、検診をお勧めするわ。



歯科衛生士 金海京子さん



## BOOK NOW

オススメ情報満載 図書館通信

### ●図書館で健康づくり

図書館の本には健康に役立つヒントがたくさん。  
年間を通してテーマごとの資料展示や、健康講座など、  
図書館で始めるイベントを行います。

#### 【第3回 終活を考える】

- 日時 12月19日(月) 14:00~15:30
- 場所 員弁図書館
- 参加費 無料
- 講師 守山浩子さん(長寿福祉課 看護師)
- 定員 20人
- 申込先 いなべ暮らしの保健室(090-1789-0904)  
員弁図書館(窓口のみ)

### ●うちどくコーナー



おうちで「物語体験」を楽しむためのブックリスト、  
絵本、幼年童話本、児童文学本などの展示をします。

- 場所 市内各図書館
- 期間 12月25日(日)まで

#### 家読(うちどく)とは?

家族みんなで読書することでコミュニケーションを  
深める読書活動。「家庭読書」の略語

12・1月の休館日 全館…毎週月・火 特別休館12月28日(水)~令和5年1月5日(木)

☎ 北勢図書館 T 72-2200 (開館時間/9:00~17:00) 員弁図書館 T 74-5077 (開館時間/9:00~17:00)  
大安図書館 T 87-0021 (開館時間/9:30~17:30) 藤原図書館 T 46-4150 (開館時間/9:00~17:00)

## 各種無料相談

相談	日時	場所	問い合わせ
行政相談	12月15日(木) 13:00~16:00	藤原文化センター	国、県、市などの仕事について、行政相談委員が相談に応じます。問 総務課 T 86-7745 問 総務省三重行政監視行政相談センター T 059-227-6661
	1月12日(木) 13:00~16:00	員弁老人福祉センター	
	1月26日(木) 13:00~16:00	シビックコア	
行政苦情 110 番	平日 8:30~17:15		T 0570-090-110 ※土日祝、時間外は留守番電話で対応します。
人権相談	1月25日(水) 13:00~16:00	シビックコア	人権擁護委員が相談に応じます。 問 人権福祉課 T 86-7815
LGBT 相談	12月14日(水) 11:00~16:00 1月11日(水) 11:00~16:00 1月16日(月) 11:00~16:00	市役所 1階 相談室	こころの性とからだの性が一致せず悩んでいる人や家族に対して産婦人科医(月曜のみ)、専門相談員が相談に応じます。 問 人権福祉課 T 86-7815
ふくし総合相談	平日 8:40~17:15	市役所 1階 相談室	どこに相談してよいか悩んだら、まずはこちらへ。 問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818 問 いなべ暮らしの保健室 T 090-1789-0904
	平日 9:00~17:00	いなべ暮らしの保健室	
認知症に関する相談	平日 8:40~17:15	市役所 1階 相談室	問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
高齢者とその家族の相談	平日 8:40~17:15	市役所 1階 相談室	介護や在宅生活のさまざまな相談に応じます。 問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
	平日 8:30~17:00	いなべ総合病院内	問 医療相談室(地域包括支所) T 72-2000
	平日 8:30~17:00 第1・3土曜日 8:30~12:00	日下病院内	問 地域連携室(地域包括支所) T 72-6143
生活にお困りの人へ	平日 8:40~17:15	市役所 1階 相談室	生活や仕事に困っている人をサポートします。 問 いなべ市くらしサポートセンター縁 T 86-7817
【要予約】若者就職支援相談	12月21日(水) 13:30~16:30	市役所 2階 相談室	無業状態にある人・ご家族・関係者をサポート。 問 北勢地域若者サポートステーション T 059-359-7280 (火~土 9:30~18:00)
ひきこもり相談	平日 9:00~16:00	アジサイ	家族からの相談にも応じます。 T 72-2618
		ひきこもり支援センター 瑠璃庵	気軽に相談してください。 T 37-0084
スマートフォン相談	12月16日(金) 13:00~15:00	阿下喜温泉	スマートフォンに関する相談や講座を開催します。 問 いなべ暮らしの保健室 T 090-1789-0904
	12月23日(金) 10:00~12:00	ふじわら保健室	
	12月23日(金) 13:00~15:00	いなべ暮らしの保健室	

## マイナンバーカード 日曜窓口(完全予約制)

- 日時 12月25日(日) 9:00~12:00 (20分毎で予約受け付け)
- 場所 市民課
- 取り扱い業務  
マイナンバーカードの受け取り、写真の撮影、申請手続きのサポート
- 予約方法 12月23日(金)までに電話で予約  
※マイナポイントのみでの、日曜窓口の予約は受け付けていません。
- 問 市民課 T 86-7810

## 福祉バス 運行確認について

安全運行のため、暴風警報発令時や震度5弱以上の地震発生時は、運休します。また、大雨警報や洪水警報、積雪時など、状況により運休する場合があります。

### 【運休時のお知らせ】

- 市ホームページ
- いなべ市生活情報「まいめる(生活安全情報)」でのお知らせ  ※事前登録が必要
- CTYチャンネルでのデータ放送(生活安全情報)
- いなべFM(86.1MHz)の生放送番組内でのお知らせ

### 【福祉バス利用時のお願い】

- <バス停では>
  - ・物陰や離れた場所でバスを待たずに、時刻の少し前から運転手が分かりやすいようにバス停でお待ちください。
- <車内では>
  - ・マスクを着用し、他の乗客と離れて着席してください。
  - ・走行中は揺れたり、やむをえず急ブレーキをかける場合がありますので注意してください。
  - ・シートベルトを着用してください。
  - ・喫煙、飲食は遠慮ください。
- <降車時は>

- ・バス停近くになりましたら、運転手に降車の意思を伝えるか、近くのチャイムで知らせてください。
- ・バス停に到着し、バスが完全に停車してから降りてください。

問 【北勢・藤原・市役所ルート】福祉バス管理室 T 72-3563

問 【員弁・大安ルート】三岐鉄道(株)いなべ営業所 T 78-3318

## 宝くじの助成金で 整備しました

片樋自治会は、令和4年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成)の採択を受け、自治会館に防災倉庫を整備し、投光器、発電機、救助工具、拡声器、防災用かまどセット、リヤカー、コードリールを購入しました。これは、宝くじの普及・広報を図ることを目的として、一般財団法人自治総合センターが行っているものです。

問 防災課 T 86-7746



# PARENTING INFORMATION 子育てインフォメーション

健康推進課86-7824

### ぶれ mama セミナー(妊婦教室)

- 日程 1月27日(金)
- 時間 13:00~15:00(受け付け12:50~)
- 内容 妊娠期を楽しむために(スタイ作り・交流)
- 場所 はっぴい・はあと(大安町石樽南335)
- 持ち物 母子健康手帳
- 申込方法 電話、QRコード  
※託児が必要な人は相談してください。

申込フォーム 

### 育児相談(オンライン相談もあります)

申し込み不要で、どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。仲間づくりの場として、気軽に来てください。

- 日程 1月11日(水) 北勢町在住  
1月18日(水) 藤原町在住  
1月25日(水) 大安町在住  
1月31日(火) 員弁町在住
- 時間 9:30~11:00
- 場所 保健センター
- 持ち物 母子健康手帳、バスタオル

場所  
保健センター

対象者には  
個別通知  
します。

- 【1歳6か月児健康診査】1月12日(木) 13:15~14:15 R3.6.15~R3.7.7生 および 前回欠席者
- 【2歳児歯科教室】1月26日(木) 9:15~9:30 R2年12月・R3年1月生
- 【3歳6か月児健康診査】1月19日(木) 13:15~14:15 R1.6.7~R1.7.13生 および 前回欠席者

緊急相談 みえ子ども医療ダイヤル 問 #8000 (毎日) 19:30~翌朝 8:00

緊急診療 桑名市応急診療所 問 21-9916 (日祝) 9:30~12:00 / 13:00~16:00 (土) 19:30~21:30

## 編集後記

### 今月の表紙

あじさいの家で行われた11月のお誕生日会の様子。くす玉が割られる直前、みんなのワクワクも最高潮になった瞬間です。

しょうがいの取材を開始するのが6月。答えが見つからず、気付けば長期に。誌面に登場した人以外にも多くの人から話を伺いました。「笑顔」を伝えたい! そう決め、完成(清)

うちにハムスターがやってきました。子どもに愛着を持ってほしいので、名付けを任せるところ、なかなか決まらず。その結果、毎日呼び名が変わるはめに。今日の朝は「モルカー」でした(日)

がんばった後にはご褒美がつきものです。小学1年生のとき運動会を頑張ったご褒美にポケモンを買ってもらいましたが、進め方が分からず友達に全クリしてもらいました(岡)

いままで見過ごしてきた「障がい」について考える機会に。歳を重ね、耳と目の衰えから「障壁」を自分ごととして感じられるこの頃。少しずつ福祉に触れて行こうと思います(小)

# 年末年始の業務



## ごみ

施設名	地区	12月				1月						
		28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	31日 (土)	1日 (日)	2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)	6日 (金)	
あじさいクリーンセンター	市内全域											
員弁リサイクルセンター	員弁											
北勢・大安・藤原粗大ごみ場	北勢・大安・藤原											

  休業日  
  臨時受入日  
 ※ 臨時受入日の営業時間は通常営業日と同じです。

環境衛生課  
 ☎ 86-7813

年末は混雑が予想されますので、**自宅で分別してから**搬入してください。

## 公共施設

施設名	12月				1月				
	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	31日 (土)	1日 (日)	2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)
市役所	戸籍など一部は時間外受付窓口のみ対応								
シビックコア									
コンビニ交付									
文化施設・体育施設	利用・受け付けともに休み								
図書館									
子育て支援センター	午後休								
阿下喜温泉									

休業日

## 福祉バス

ルート	運休期間
全ルート	12月29日(木)～1月3日(火)

※ 積雪・凍結など安全運行に支障を来す道路状況、暴風警報発表時、震度5弱以上の地震発生時は運休します。

☎【北勢・藤原・市役所ルート】福祉バス管理室  
☎ 72-3563

☎【員弁・大安ルート】三岐鉄道株いなべ営業所  
☎ 78-3318

※「にぎわいの森」年末年始の休業日はホームページで確認してください。

にぎわいの森ホームページ▶



## 救急時の診療

いなべ医師会<診療時間 9:00～16:00>

診療日時	在宅当番医	住所	電話
12月29日(木)	桑原医院	北勢町中山9-1	72-3163
12月30日(金)	林医院	北勢町阿下喜1054	72-2288
12月31日(土)	みなみ整形外科	大安町石樽下225-2	88-0688
1月2日(月)	川崎医院	大安町石樽東1076	78-0037
1月3日(火)	萩原クリニック	大安町門前583-2	77-0154

※ 在宅当番医制で救急時の初期対応をしています。救急で受診希望の際は、担当医療機関へ必ず電話で確認してください。

※ 疾患の内容によっては、他の医療機関への受診を勧めさせていただくことがあります。

◀在宅当番医を確認したい場合▶

いなべ医師会ホームページをご覧ください。



桑名歯科医師会<診療時間 9:00～12:00>

診療日時	担当歯科医院	住所	電話	担当歯科医院	住所	電話
12月30日(金)	みやた歯科クリニック	桑名市多度町多度854-2	48-3710	みやざわ歯科医院	員弁郡東員町大字鳥取大華表276-1	87-6000
12月31日(土)	桑名coco歯科・矯正歯科	桑名市大字大仲新田字宮前171-2	41-4618	KIデンタルクリニック	員弁町石仏1906-4	84-5960
1月2日(月)	スマイル歯科	桑名市新西方4-83	24-0764	ハート歯科	桑名市長島町又木66-1	41-4500
1月3日(火)	ういち歯科	桑名市東方1079-7	25-1818	ハギノ歯科	大安町平塚上松崎1814-2	78-1777

Link 読者アンケート ▶ Link12月号の感想をお待ちしています ▶



生活情報  
「まいめる」



携帯用  
「モバイルサイト」

### 救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター ☎ 059-229-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) 📞 <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ 📞 <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

### 人口情報(令和4年11月1日現在)

総人口: 44,855 (-20)  
 世帯: 18,933 (-22)  
 男: 23,002 (-19) 女: 21,853 (-1)